

バスの皆様

パートリーダーの佐藤です。4日の練習日誌です。バスは全員出席でしたので、復習のつもりでご活用くださればと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

6/4は、男声合唱2曲の練習のあと、モーツァルトのつばめのミサを Sanctus から最後まで歌ったあと、Credo を歌い、最初から通して歌いました。その後 Ave verum Corpus、太陽と海と季節が、そこに空があるから、窓、虹を練習しました。戸田市文化会館にて。

(いざたて戦人よ、月光とピエロ)

・いざたては、稲垣さんが、なぜウクライナ侵攻とかが起きているのにこの歌を歌うのかまとめてくださった資料が配布されました。

・月光とピエロ 17小節 音を下げないで下さい。

(Kyrie)

・24小節から26小節 メリスマが遅くならないように。最後は音を正確に。

(Gloria)

・17小節から24小節 Graは、子音を前に出し、ガッチリ噛みつきましょう。

(Credo)

・19小節から22小節 ムニャムニャ言っていて、何を言っているのかわからない。言葉をはっきりと。

(Sanctus)

・言葉を神々しく表現しましょう。特にsが全く聞こえないので強調して。

・8小節から11小節 cae や glo を拍の前に出して歌ってください。

・13小節 Hosanna は全員揃えてください。

(Benedictus)

・通しで歌いました。

(Agnus Dei)

・22小節から25小節 アクセントを押してください(楽譜にはないですが、バスも他のパートと同様にアクセントをつけてください。)

・50小節から55小節 バスもはっきり伸ばしてください。他のパートはそれに合わせて切れ良く歌いましょう。

・59小節以降 平和な感じを出しましょう。

(Ave verum Corpus)

・通しで歌いました。

・2分音符が短いので、きちんとした長さで歌いましょう。

・11小節 ここからは表情を変えて歌いましょう。

・23小節 テナーの動きを待ちましょう。

・29小節 ここは必ず休みます。次には繋げないで下さい。

・42 小節 バスは他のパートと動きが違いますので、mi は自信を持って先に出てください。

(太陽と海と季節が)

・16 小節から 19 小節 一つ一つの音でなく、フレーズでとらえて歌いましょう。

・28 小節 全体的にクレッシェンドが早すぎます。特にソプラノ。

(そこに空があるから)

・冒頭から 9 小節 短く途切れ途切れに聞こえるが、ここは休まないで歌ってください。

・28 小節から 30 小節 流れの持って行き方を考えて歌いましょう(躍動する歌いかたかなと思いました。)

・48 小節以降の男声 柔らかい響きで歌いましょう。いまのでは怖いです。

・84 小節 バラバラにならないように。

(窓)

・106 小節から 109 小節 バスは音取りしました。

・後半は特に、調や早さが変わったりするので、指揮を見てください。

(虹)

・通しで歌いました。

以上です。

先週は次回の練習会場を間違えて失礼しました。次回は間違いなく東部福祉センターです。ただし、2 階ですのでスリッパは必要ありません。時間をご確認の上、お間違いのないようにお願いします。

佐藤紀之